

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード	名 称			コード	名 称	
事業名	151	自治振興経費		会計	01	一般会計	
				款	02	総務費	
基本施策	63	住民自治活動を活発化させる		項	01	総務管理費	
				目	14	自治振興費	
担当部課名	島ヶ原支所 生活環境課			細目	101	自治振興経費	
作成者氏名	小川 美智代	連絡先	59-2109	細々目	01	自治振興経費	

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)				
	地区住民及び地区委員	自治会の自主的活動の促進を図るとともに、市と市民の連携の媒体として自治会を通じ市政への協力を得る。				
本年事業内容	地区委員連絡会議の開催 原則、2ヶ月に1回開催。市行政推進のための連絡調整と自治会活動活性化のための情報提供を行う。 ① 地区委員数 8人 ② 地区委員連絡会議開催実績 5回 ③ 地区要望などの取り纏め					
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.7	0.7	0.7
	人件費合計(A)	5,040	5,040	5,040
②支出内訳(千円)	事業費(B)	372	45	45
	委託料			
	その他	372	45	45
合計(A+B)		5,412	5,085	5,085
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	5,412	5,085	5,085
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値	目標値	
		H17	H18	H19
地区委員連絡会議	回	5	6	6
地区委員委嘱人数	人	8	8	8
地区要望数	項目	18	15	15

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
地区委員委嘱数比率 (地区委員委嘱数／自治会数)	自治会数を分母とし、地区委員委嘱数を分子とする比率を指標とした。	%	100 目標 (100)	100	100
自治会加入率 (加入世帯数／世帯数)	世帯数を分母とし、自治会加入世帯数を分子とする比率を指標とした。	%	99.7 目標 (100)	100	100

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

地域に合った住民自治の促進のため地区委員の役割は重要であるので、地区委員報酬の増額が必要である。
--

評価	必要性	4	必要性: 事業実施主体が住民主体、協働、行政に概ね区分され自治会活動に取り組んでいる。 有効性: 自治会活動の促進に有効であった。 達成度: 地区委員会を計画的に開催し、市政推進のための情報提供を行った。 効率性: 地区委員会の開催など予算の範囲で効率的に実施できた。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	4		